

遍照金剛 皆共同行

“空海”

交響曲

演奏会

2025年7/9(水) 19:00開演
(18:00開場)
Wednesday, July 9, 2025 at 7 p.m.

ザ・シンフォニーホール(大阪)
The Symphony Hall, Osaka

2025年7/11(金) 19:00開演
(18:00開場)
Friday, July 11, 2025 at 7 p.m.

レクザムホール(香川県県民ホール)大ホール
Rexxam Hall, Kagawa

曲目 交響曲「空海」
Symphony “Kukai”

作曲 鄒野
Zou Ye

出演 角田鋼亮(指揮)
Kosuke Tsunoda, Conductor

大阪フィルハーモニー交響楽団
Osaka Philharmonic Orchestra

中国中央音楽学院合唱団
Choir of Central Conservatory of Music (China)

主催 | 北京天鼓之音文化传媒有限公司 共催 | 香川県県民ホール[指定管理者: あなぶき振興コンソーシアム](香川公演のみ)
後援 | 外務省、中国駐大阪総領事館、高野山 金剛峯寺、大阪府(大阪公演のみ)、香川県(香川公演のみ)
協力 | 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会 マネジメント | KAJIMOTO

©飯島隆

全席ご招待(抽選)

©Makoto Kamiya

抽選で 各ホール 1,500名様ご招待

応募要領

- 応募期間 / 2025年5月16日(金)12:00~6月20日(金)18:00まで
- お申込み1件につき、4名様までお申し込み頂けます。
(お申込みは、ご同伴者を含めておひとり様1回までのお申込みでお願いいたします。
1会場で複数回のお申し込みは出来ません。)
- 当選発表 / 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
当選結果についてはメールにて発表いたします(6月下旬を予定)。

- 応募方法 / ご希望の方は、携帯電話、スマートフォン、PCで、URLまたはQRコードから特設サイトにアクセスし、必要事項を入力してください。

URL ▶ <https://kukai-concert2025.com>

※@kukai-concert2025.comからの返信メールを受信出来るように設定してください。
受信拒否(ドメイン指定受信等)をされていますと、当選結果がお送り出来ない場合があります。

■ 注意事項

- 公演当日、会場受付にて当選メールをご提示ください。
ご提示が無い場合は、無効となりますのでご注意ください。
座席は指定いただけませんのでご了承ください。
- 就学前の小さなお子様同伴でのご来場はご遠慮ください。
- ご応募いただく際に取得した個人情報(当落結果のお知らせのみに使用いたします)。
- お問い合わせ KAJIMOTO
MAIL: kukai-concert2025@kajimotomusic.com



交響曲『空海』

壮大な楽章、心に響く——高僧空海、千年にわたる世界中の旅

『空海』は合唱付きの大規模な交響曲である。広く大きく澄みきった音楽作品は古から長い間数多く作られ、聴き続けられているが、そうした世界の文化交流に敬意を表し、交響曲『空海』では、この高僧が無我の慈悲をもって人々の救済に努める偉大な精神を讃えている。

現在、この『空海』は世界中でツアーを行っており、各地の著名なオーケストラと合唱団が情熱を注いで共演している。音楽の力によって異なる文化をもつ人々が繋がり、空海の千年にわたる知恵、慈悲、そして弘願が後世に引き継がれていく。世界平和、衆生安楽！

『空海』の成り立ちとその未来

北京の天鼓之音文化传媒有限公司と、現代中国を代表する作曲家の一人である鄒野^{ゾウ・イエ}さんが協力し合って2023年に完成した交響曲『空海』は、空海(弘法大師)生誕1250年と、日中平和友好条約45周年のための記念作品である。空海は平安時代の日本の高僧であり、仏法を究めるため、困難や危険を恐れず海を渡り、当時の唐代真言宗の第七祖である恵果阿闍梨^{けいかあじより}に師事した。帰国後は唐の真言密教のみならず、唐代の教育、絵画、建築、詩文、書道などの文化や、先端技術を取り入れることで日本文化を発展させ、庶民のための初めての学校を作り、また水路工事を行った。そして国家を鎮護し、福祉の増進を図るなど、多岐にわたって日本の文化の礎^{いしづえ}を築き、その発展における先駆者の誉れを得たのである。また彼は、同時に日中文化交流を担った先駆者でもあり、中国文化を受け継ぎ、発展させた使者とも言えるだろう。唐代の先進文化を全面的に日本にもたらし、そこに中国文化の根を下ろし、さらにはそれを海外に広めるという大きな功績を残すことにもなったのだから。

交響曲『空海』には、こうした空海の精神に啓発され、限りない知恵や慈悲、そして迷い苦しむ衆生を救い、悟りへ導く「衆生済度」の弘願が込められている。この作品によって、心が繋がれ、互いに一層平安な気持ちで交流し、理解することを私たちは願っている。そして『空海』の世界ツアーの実現によって、空海の精神をさらに異なる文明と言葉をもった地域に届け、彼の気高い理想と思いの深さを感じ取ってもらうべく努力したいと思う。



作曲者 鄒野 Zou Ye, Composer

中国国家一級作曲家。1957年中国の四川省生まれ。1982年湖北芸術学院作曲科を卒業後、40年以上にわたり作曲活動を続ける。現在、チャイナ・フィルハーモニー管弦楽団の常任作曲家。オペラ、交響楽、舞台、映像音楽など幅広い分野で活躍。京劇『貴妃醉酒』を交響曲に改編し、ドイツ、チェコ、アメリカで上演され、中国伝統文化の新たな可能性を示した。2023年交響曲『空海』を作曲。



指揮 角田 鋼亮 Kosuke Tsunoda, Conductor

東海高校卒業後、東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルク響、上海歌劇院管、N響、読響、都響、など国内外の主要オーケストラと共演。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者、2019年から常任指揮者に就任し、現在は音楽監督を務めている。2016-20年に大阪フィル指揮者、2018-22年には仙台フィル指揮者と歴任し、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として各地にて活躍の場を拡げている。

中国中央音楽学院合唱団 Choir of Central Conservatory of Music (China)



2018年に設立。中国最高レベルの音楽教育機関である中央音楽学院に所属する、芸術分野の重要な担い手の一つである。「国家の芸術水準向上を推進し、優秀な音楽人材を育成する」を理念とし、オペラやコンサートの上演に取り組んでいる。

長年にわたり、中国国内外の著名な指揮者や音楽家やオーケストラと共演し、多様な文化交流事業に対して積極的に参加している。設立以来、200回以上の出演を果たし、国内外の舞台において高い芸術性を備え、「卓越した表現力と極めて高い潜在能力を有する専門的な合唱団」と称えられている。

大阪フィルハーモニー交響楽団 Osaka Philharmonic Orchestra



1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年にわたり朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。大植英次、井上道義の後を受け、2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2024年4月より、クラリネット奏者のダニエル・オッテンザマーがアーティスト・イン・レジデンスに、2025年4月より、松本宗利音(まつもと しゅうりひと)が指揮者に就任。

<https://www.osaka-phil.com>